

第10回  
建築行政共用データベースシステム  
連絡協議会理事会 資料

日 時 平成23年4月28日(木) 14:30~15:30  
場 所 明治記念館 鶴亀の間  
次 第

1. 開 会
2. 役員紹介
3. 会長挨拶
4. 国土交通省挨拶
5. 議 事
  - (1) 前回議事録の確認
  - (2) 承認事項(役員選任)
  - (3) 報告事項
    - ① 企画改善部会検討結果及び活動予定
    - ② 台帳・帳簿登録閲覧システム関連
    - ③ 運用改善への対応等
  - (4) その他

配付資料

出席者一覧

前回(第9回)理事会議事録《平成22年11月12日開催》

別冊 総会配付資料



## 建築行政共用データベースシステム連絡協議会

### 役員一覧（候補を含む）

会 長	東京都都市整備局市街地建築部長	砂川 俊雄
副会長	大阪府住宅まちづくり部技監	横小路敏弘
理 事	北海道建設部住宅局建築指導課長	須田 敏則
	宮城県土木部建築宅地課長	千葉 琢夫
	神奈川県県土整備局建築住宅部建築指導課長	中澤 一夫
	静岡県くらし・環境部建築住宅局建築安全推進課長	袴田 栄一
	愛知県建設部建築指導監	祖父江隆弘
	兵庫県県土整備部住宅建築局建築指導課長	田村 俊郎
	広島県都市局建築課長	河原 直己
	山口県土木建築部建築指導課長	蔵本 和夫
	福岡県建築都市部建築指導課長	乗松昭一郎
	横浜市建築局指導部建築企画課長	脇出 一郎
	大阪市計画調整局建築指導部建築確認課長	寺尾 厚子
	和歌山市まちづくり局都市計画部建築指導課長	神野 誠
	北九州市建築都市局指導部建築審査課長	堀 宏二
	(一財)日本建築センター理事長	立石 真
	(財)日本建築総合試験所副理事長	松原 徹雄
	日本ERI(株)代表取締役会長	鈴木 崇英
	ビューローベリタスジャパン(株)建築認証事業本部品質管理部長	関田 保行
理事候補	富山県土木部建築住宅課長	岡本 達也
	高知県土木部建築指導課長	井上 博敏
	松山市都市整備部建築指導課長	亀岡 宗三
オブザーバー	建築検査機構(株)代表取締役	星野 寛
	国土交通省住宅局建築指導課長	井上 勝徳
	国土交通省住宅局市街地建築課長	坂本 努
	国土交通省関東地方整備局建政部長	永森 栄次郎
	国土交通省近畿地方整備局建政部長	江橋 英治



## 第9回 建築行政共用データベースシステム理事会 議事録（案）

日 時 平成 22 年 11 月 12 日（金） 12:15～13:15  
場 所 朱鷺メッセ 3F 会議室 301

### 資 料

#### 議事次第

資料 1 連絡協議会役員一覧  
資料 2 前回（第 8 回）理事会議事録《平成 22 年 3 月 23 日開催》  
資料 3 連絡協議会 今後の体制について  
資料 4 企画改善部会の活動について（案）  
参考 1 利用契約書（標準形）  
参考 2 台帳・帳簿登録閲覧システム開発委託契約書（抜粋）  
別冊 総会配布資料一式

### 出席者（敬称略、カッコ内は代理出席者）

会 長 東京都：中島 俊明  
副会長 大阪府：佐野 裕俊  
理 事 北海道：須田 敏則（塚原）  
宮城県：千葉 琢夫  
静岡県：石井 高（袴田）  
愛知県：星野 広美  
兵庫県：田村 俊郎  
広島県：河原 直己  
山口県：清水 正則  
福岡県：乗松 昭一郎（石塚）  
横浜市：脇出 一郎  
大阪市：寺尾 厚子（深江）  
和歌山市：神野 誠（堀田）  
北九州市：堀 宏二  
（財）日本建築センター：立石 真（水庭）  
日本 ERI(株)：鈴木 崇英（出雲）  
ビューローベリタスジャパン(株)：関田 保行（片野）  
（財）日本建築総合試験所：松原 徹雄  
オブザーバー 建築検査機構(株)：星野 寛  
東京都：久保田 浩二  
大阪府：奥田 憲裕  
事務局 松野 仁、椋 周二、大谷 勝、坂田 英督、久保 博史、鳥居 寿美男、  
宮本 美和

### 議 事

## 1. 松野理事長挨拶 (ICBA 松野理事長)

4月以来台帳システムで発生した障害の対応に努めてきた。ようやく改修が済み、ひとつの目処がついた。今後は機能改善について努めたい。皆様のご意見を聞きながら更なる改善をしてきたい。

## 2. 役員紹介 (事務局 椋)

事務局椋より役員の紹介があった。

## 3. 会長挨拶 (東京都 中島会長)

先ほど総会にてご挨拶した通りであるが、皆様のご協力を得て、共用 DB が円滑に運用していくことになる。ご協力を頂きたい。

## 4. 議事

### (1) 前回議事録の確認

前回議事録(資料2)の確認は時間的な都合により省略し、ご意見等があれば後日、事務局に連絡をするよう説明があった。

### (2) 連絡協議会今後の体制についておよび企画改善部会の活動について

事務局 大谷より、連絡協議会 今後の体制について(資料3)、企画改善部会の活動について(案)(資料4)の説明が行われ、今後検討すべき課題について報告された。

#### 【質疑・要望】

(建築検査機構 星野)

開発段階から協議会理事として参加させていただいた。そこで提案した意見がいくつか採用されている。今後はいかにバグと付き合っていくかが課題となる。また、障害と付き合いながらいかに改善していくかが重要となる。

また、システムの運用に関して、国営事業や公費を検討していただきたい。補助的でも良いので負担していただきたい。

#### 【回答・討議】

(事務局 椋)

行政会議の方で 大臣認定 DB では国の問題であるので、無料でというご要望があり、現在そのような体制になっている。その他システムの利用についても、工夫をしていきたいと思っている。

建築士関係の DB も組み込まれている。H21年より開始しており、バグとデータの入力も含め改善まで1年間かかった。建築士関係の団体も含めなければならないと考えている。メンバー案については企画調整委員のメンバーを参考に個別に調整させていただきたい。

#### 【決定事項】

企画改善部会を設置する。

企画改善部会構成員については、旧開発委員会企画調整部会のメンバーを参考として、事務局で調整することとする。

### (3) その他

事務局 棕より、利用契約書案（参考1）及び台帳 S 開発業務委託契約書（参考2）の説明が行われた。

## 5. 閉会

（事務局 棕）

次回理事会は来年4月頃を予定している。別途ご連絡する。

以上